

三重県広聴広報室 広聴広報グループです。

三重県の広報（新聞広告「広報みえ」、テレビ広報番組「輝け！三重人～きらめく美し国～」）に関するアンケートについて、実施結果を報告します。

e-モニターの皆さんからは多くのご意見をいただきました。ご協力くださりまして誠にありがとうございました。

アンケートの結果は、今後の広報活動に生かしてまいります。

1. アンケート実施期間

平成21年12月24日（木）から平成22年1月14日（木）まで（22日間）

2. 意見募集の結果

対象者数 1,503名
 回答者数 991名
 回答率 65%

3. 回答者属性

性別 【男性】 544名 55%
 【女性】 447名 45%
 【計】 991名 100%

年代別

【20代】	【30代】	【40代】	【50代】	【60代】	【70代以上】	【計】
89名	212名	263名	231名	138名	58名	991名
9%	21%	27%	23%	14%	6%	100%

4. アンケート結果を受けて

【Q1～5】 新聞広告「広報みえ」の理解度と感想

県では、「信頼性」「詳報性」等を特長とする新聞メディアを利用する形で広告を掲載し、県政情報を発信しています。そして、この広告が県民の皆さんにどの程度伝わっているのかを定期的にお尋ねしているところです。

今回アンケートの対象としたのは、県内6新聞（朝日・読売・毎日・産経・中日・伊勢）に不定期で掲載する広告「広報みえ」の「No. 442」です。

この広告の内容が理解できるものであったかをお尋ねした（Q1）ところ、9割近くの方が「理解できた」と回答されました（「概ね理解できた」59%、「よく理解できた」27%）。

続くQ2では、過半数の方が「（広告）印象に残った」（53%）と回答されました。印象に残った事柄（Q3）としては、「めっちゃ混む」「公共交通機関でもっと近い鈴鹿」といったことばに関しての票が多く、「インパクトがある」「言葉が強烈」「三重弁がいい」「親しみがある」「表現が少々荒っぽい」などが理由とされました。内容の面では、「パーク&ライド」や「公共交通機関の利用」などの「渋滞の回避方法」や、「モバイルやラジオ」での渋滞情報の収集方法についても伝わったようです。そのほかには、「F1グランプリが行われること」、「F1を批判しているかのような感じ」、視覚の面での印象（「F1マシンの写真」「文字が多い」「説明の文字が小さい」）など、さまざまでした。

Q4～5では、この広告に好感が持てるかどうかと、その理由を伺いました。大半の方は「好きでも嫌いでもない」（56%）とされました。その理由としては、「興味のない内容」であることや、プラスの点もマイナスの点もあること（「見やすいが、何が言いたいかわからない」「インパクトはあるが、好感がもてるかは別」）がほとんどでした。

「好感が持てる」（31%）と回答された理由には、「めっちゃ」をはじめとすることばの面での好感（「茶目つけがある」「親近感がわく」）が多く寄せられました。ほかにデザインなど視覚の面では「目立つよう工夫している（バス・車のマーク、ルート図、色づかい）」、内容の面では「わか

りやすい」「(集客のためだけの広告が多い中) 周辺とのバランスを踏まえたもの(渋滞対策)だったから」「地域振興」「活気が見える」がありました。また、「県が作っている広報のイメージとは違い新鮮」との意見もありました。

一方で、「好感が持てない」(11%)とされた理由には、これもまた「めっちゃ」を中心としたことばの面で「方言に抵抗がある」「もっとやさしい言葉を使ってほしい」「奇抜すぎる」、視覚の面では「ごちゃごちゃしている」、それゆえに「何を訴えようとしているのかよくわからない」、またテーマの面で「なぜ県が広報するのか疑問」との意見もありました。

県の新聞広告は、過去に実施してきたアンケートの中で「インパクトがない」といった意見を数々頂戴してきました。そこで、いつもとは違う多少実験的な広告に挑戦してみました。アンケートではこの広告を支持してくださった方が多かったわけですが、否定的に捉えられた方がいらっしゃったのも事実です。ご意見を真摯に受け止めて、今後もより良い広告をお届けできるよう取り組んでまいります。

【Q6～10】 テレビ広報番組の視聴状況と今後に向けて

県では、テレビ番組の利点(速報性、映像による説得性など)を生かして、県政情報をリアルタイムに、かつ、わかりやすい形で県民の皆さんにお届けしています。そして、この番組が県民の皆さんにどの程度視聴されているのかを定期的にお尋ねしているところです。

今回アンケートの対象とした番組は、**三重県広聴広報番組「輝け！三重人(みえびと)～きらめく美(うま)し国～」** <http://www.mietv.com/miebito/> (三重テレビ放送 第1～4金曜日 22時15分～22時30分放送中)です。三重を活性化しようと頑張っている人の活動や、県内の展示会やイベントなど、地域に密着した情報を、週ごとのコーナーでお届けしている番組です。なお、毎月第1週と第3週の放送には手話もつけています。

その広報番組の視聴状況(Q7)は、「いつも見ている」「ときどき見ている」の合計が5%、「たまに見ている」「見たことがある」の合計が28%となりました(昨年度の数値は順に、6%、26%)。番組はまずまずご覧いただいているようです。

続く設問(Q8～9)では、広報番組「輝け！三重人」をご覧の方に、良かったコーナー・印象に残ったコーナーとその理由をお尋ねしました。選ばれたコーナーは上から順に、「みんなで『美し国おこし』」19%、「三重県からのお知らせ」17%、「元気！暮らし！絆！県民のチカラ」16%、「もっと安全・ほっと安心」と「文化を訪ねて」は同率で11%、その他のコーナーも票を集めることができました。そして、それらを選んだ理由として多くの記述をいただきましたので、そのうちのいくつかを紹介します。

「知っている人を時々見かける」

「(イベントに)実際に参加することができるので役に立つ」

「暮らしの参考になる」

「住んでいても知らないことが多く新しい発見がある」

「(展示会に)行ってみたくなる説明が良い」

「地域おこしに頑張っている姿から元気がもらえる」

「美し国おこし・三重に興味があり、三重県がこれをきっかけにより発展してほしいと思います」・・・など、「地域密着」の番組を通じて、モニターの皆さんから「愛県心」の思いをお寄せくださったようで嬉しく思います。

最後(Q10)は、県内向け広報番組の今後のあり方を把握するための質問です。皆さんが知りたい情報は上位から、「イベントや募集ものなどの告知」29%、「地域で活躍している人や団体などの活動」17%、「文化施設や展示会の紹介」16%でした。また、他の項目も多くの票を集めています。そして、その他の意見には「医療相談、福祉」「スポーツ」「学校紹介」「地方の特産物」「補助、助成、施策情報」などがありましたので、これらの話題もできるだけ取り入れてまいりたいと思います。

以上、モニターの皆さんからのご回答をヒントに、**三重県広聴広報番組「輝け！三重人～きらめく美し国～」**がさらに親しまれるものとなるよう、より良い番組づくりを心がけてまいります。

「三重を紹介するコーナーが見ていても楽しい」

「三重県内を良くPRしている」

「県の情報源として非常に良い」

「県政のことがよく理解できる」

「今後見るようにする」

「何か変わったことはないかと、軽い気持ちで見えています」

・・・とのありがたいお言葉も頂戴している番組です。まだ「見たことがない」（Ｑ７での回答は６６％）という皆さんも、気軽にチャンネルを合わせてみてください。

ところで、各設問の自由記述では「内容・テーマが硬すぎる」「地味すぎてインパクトがない」といった厳しい意見、「９時３０分には休みますので」「仕事をしている時間なので」視聴できないとの記述も頂戴しました。また、「見られる時間帯を増やしてほしい」という意見、「他局での放映」「楽しさ」「観光」「有名タレントの起用」を求める意見もありました。そこで、これらの希望をいくらかでも叶えられそうな三重県提供の特別番組をご案内します。近日放送予定です。ぜひご覧ください。

「母娘でのんびり “美し国” へ 伊勢志摩の旅」

放送局： **CBCテレビ**

放送日時：平成２２年２月６日（土） １６時００分～１６時５４分

出演： 高橋恵子さん、秋山佑奈さん ほか

また、テレビのほかに、ラジオでも三重県広聴広報番組を放送しています。運転しながら、家事をしながら、仕事をしながら・・・など、気軽にお聴きください。

- CBCラジオ「こんにちは三重県です」 毎週木曜日 11:20-11:25
 - CBCラジオ「三重県の窓」 毎週土曜日 10:51-10:56
 - 東海ラジオ「こんにちは三重県です」 毎週火曜日 10:35-10:40 毎週木曜日 15:00-15:05
 - 東海ラジオ「三重県の窓」 毎週火曜日 6:42-6:47
 - FM三重「三重県からのお知らせ」 毎週月～金曜日 7:43-7:48 毎週月・金曜日 18:25-18:30
 - FM三重「こんにちは三重県です」 毎週火曜日 14:21-14:26
- （時間は多少前後することがあります）